

## 令和7年度 学校だより 特別2号

# 新篠津原野に雲晴れて

【前文】先人の熱いこころを受け継いでふるさとで生きる力を育む

【教育目標】  
真理を探究する人  
友情を大切にする人  
創造し実践する人  
健康で明朗な人【教育推進スローガン】  
創造・自己実現新しおつめざす子ども像  
ふるさとを愛し、夢や目標をいだいて  
未来を切り拓こうとする たくましい子ども新しおつめざすもののかい  
1 先生におうきょうします。  
2 「先生どうぞ」、「おおきなうきょう」などある  
気持ちで伝えます。  
3 出でていろいろからやさしく言葉を  
うつさせます。  
4 何ごとに感謝までいえられます。  
5 新しいのことを引きになります。新しおつめざすもののかい  
1 留守です。でも、かわいい大切です。  
2 自分の気持ちを尊重して伝えることを  
育んでいます。  
3 周りとのつながりを大切にする子ども  
たちを育んでいます。  
4 子どもに実現できる夢を育みます。  
5 新しおつめざすもののかいを、地域に貢献する  
子どもを目指します。

11月に生徒・保護者・学校運営協議会委員・教職員対象に「教育活動アンケート」を実施しました。その結果を掲載いたします。今年度も2回行い、7月から肯定的回答が10%以上上昇した項目は青、10%以上低下した項目は赤で記しました。大変多くの保護者の皆様にご回答をいただきました。ご協力に感謝いたします。

## 令和7年度後期 教育活動アンケートの分析①

※棒グラフ上の数字(平均)は、「よくあてはある」を4、「概ねあてはある」を3、「あまりあてはまらない」を2、「全くあてはない」を1として、平均値で表しています。肯定率は母数のうち「よくあてはある」「概ねあてはある」の割合を示しています。

アンケート項目	1学年生徒		2学年生徒		3学年生徒		生徒全体		保護者		教職員		CS・教育委員	
	平均	肯定率	平均	肯定率	平均	肯定率	平均	肯定率	平均	肯定率	平均	肯定率	平均	肯定率
小中一貫教育を行なうことは、子どもの成長にとって良いことだと思いますか。	3.5	89%	3.6	100%	3.7	100%	3.6	96%	3.5	96%	3.6	93%	3.9	100%
	3.8	95%	3.8	94%	3.7	100%	3.8	96%	3.7	96%	3.4	93%	3.9	100%
	3.7	95%	3.8	100%	3.7	100%	3.7	98%	3.7	98%	3.5	100%	3.9	100%
	3.3	84%	3.6	88%	3.4	87%	3.4	86%	3.1	76%	3.9	100%	3.8	100%
教育目標に関する評価	3.4	95%	3.8	100%	3.5	100%	3.6	98%	3.1	94%	3.5	100%	3.5	100%
	3.5	95%	3.8	100%	3.5	100%	3.6	98%	3.2	92%	3.7	100%	3.4	100%
	3.4	89%	3.7	100%	3.6	100%	3.6	96%	3.2	94%	3.3	93%	3.4	100%
	3.5	95%	3.9	100%	3.8	100%	3.7	98%	3.5	96%	3.6	100%	3.5	100%

## 令和7年度後期 教育活動アンケートの分析②

※棒グラフ上の数字(平均)は、「よくあてはある」を4、「概ねあてはある」を3、「あまりあてはまらない」を2、「全くあてはない」を1として、平均値で表しています。肯定率は母数のうち「よくあてはある」「概ねあてはある」の割合を示しています。

アンケート項目	1学年生徒		2学年生徒		3学年生徒		生徒全体		保護者		教職員		CS・教育委員		
	平均	肯定率	平均	肯定率	平均	肯定率	平均	肯定率	平均	肯定率	平均	肯定率	平均	肯定率	
運営の重点別評価①	【あなたは】 【お子さんは】 【生徒は】、学校に行くのを楽しいと感じていると思いますか。	3.0	63%	3.1	76%	2.9	73%	3.0	71%	3.1	88%	3.2	93%	3.0	88%
	【あなたは】 【お子さんは】 【生徒は】、学校生活の中で、共に生きるために思いやりの心を育んでいると思いますか。	2.9	74%	3.3	100%	3.2	87%	3.1	86%	2.9	73%	2.9	80%	3.3	88%
	【あなたは】 【お子さんは】 【生徒は】、係活動・委員会活動・各種行事・部活動に積極的に取り組んでいると思いますか。	3.4	79%	3.6	100%	3.8	100%	3.6	92%	3.4	90%	3.3	100%	3.3	88%
	【あなたは】、学校生活の中で互いに気持ちを伝え合い、互いに高め合うことを意識して生活していますか。	3.7	100%	3.8	100%	3.9	100%	3.8	100%						
	【あなたは】 【お子さんは】 【生徒は】、校外学習・宿泊学習・修学旅行の研修活動・體験学習など自ら学び解決する学習活動により、学力が育っていると思いますか。	3.5	89%	3.7	94%	3.8	100%	3.7	94%	3.4	96%	3.7	100%	3.8	100%
	【あなたは】 【お子さんは】 【生徒は】、ICT機器等を用いてわかりやすく工夫された授業によって、学力を向上させていると思いますか。	3.8	100%	3.9	100%	3.9	100%	3.9	100%	3.1	88%	3.6	100%	3.5	100%
	【あなたは】、互いに学び合い、考えを深めるなどを意識して授業を受けていますか。	2.7	53%	3.5	82%	3.3	93%	3.2	75%						
	【あなたは】 【お子さんは】 【生徒は】、交通安全や防災・情報モラルなどの普及教育により、命を大切にすること体が育っていると思いますか。	3.4	89%	3.4	94%	3.7	100%	3.5	94%	3.3	96%	3.7	100%	3.5	100%
	【あなたは】 【お子さんは】 【生徒は】、生活・学習・進路など、様々な相談を、気軽に教員にできていると思いますか。	3.4	89%	3.8	100%	3.9	100%	3.6	96%	3.0	82%	3.3	100%	3.1	100%
	【あなたは】 【お子さんは】 【生徒は】、学校や家庭の中で、ふるさとを大切にする心が育っていると思いますか。	3.2	84%	3.5	94%	3.5	93%	3.4	90%	3.1	82%	3.7	100%	3.1	88%
	学校は、学校や学校だより、ホームページを通じて、学校の様子を保護者・地域に知らせていると思いますか。	3.2	84%	3.5	94%	3.6	100%	3.4	92%	3.4	96%	3.7	100%	3.4	100%
	小学校と中学校は、小中一貫教育を推進し、保護者や地域にわかりやすく伝えていると思いますか。									3.2	86%	3.3	87%	3.5	100%

## 令和7年度後期 教育活動アンケートの分析③

※棒グラフ上の数字(平均)は、「よくあてはまる」を4、「概ねあてはまる」を3、「あまりあてはまらない」を2、「全くあてはまらない」を1として、平均値で表しています。肯定率は母数のうち「よくあてはまる」「概ねあてはまる」の割合を示しています。

アンケート項目	1学年生徒		2学年生徒		3学年生徒		生徒全体		保護者		教職員		CS・教育委員	
	平均	肯定率	平均	肯定率	平均	肯定率	平均	肯定率	平均	肯定率	平均	肯定率	平均	肯定率
【主体性】【あなたは】【お子さんは】、見通しを持って、学習や生活に取り組んでいると思いますか。	3.1	68%	3.4	94%	3.6	100%	3.3	86%	2.9	78%				
【表現力】【あなたは】【お子さんは】、経験したことや学んだことを適切に表現できていると思いますか。	3.1	84%	3.5	100%	3.4	100%	3.3	94%	3.0	82%				
【思考力】【あなたは】【お子さんは】、深く考える力が身についていると思いますか。	3.3	89%	3.4	100%	3.5	100%	3.4	96%	3.0	80%				
【判断力】【あなたは】【お子さんは】、その時々の状況にふさわしい行動ができると思いますか。	3.2	89%	3.2	88%	3.4	93%	3.3	90%	3.0	84%				
【学習調整】【あなたは】【お子さんは】、自己の学習や生活を振り返り、次に生かそうとしていると思いますか。	3.1	79%	3.4	94%	3.5	93%	3.3	88%	2.9	71%				
【夢や目標】【あなたは】【お子さんは】、夢や目標に向けて、粘り強く取り組んでいると思いますか。	3.1	74%	3.3	88%	3.4	93%	3.3	84%	2.9	76%				
【メディアリテラシー】【あなたは】【お子さんは】、テレビやスマートフォンとのつきあい方は適切だと思いますか。	3.2	74%	2.8	59%	3.4	93%	3.1	75%	2.6	57%				
新篠津中学校は、時間外勤務の縮減、校務の平準化が進んでいると思いますか。											3.3	93%		

## 令和7年度後期 教育活動アンケート【保護者】

■今後、特に力を入れてほしい教育活動について回答してください。(複数回答可能)

- 確かな学力を補償するため、適切な学習指導を行うこと 25名 (51%)
- 生徒の道徳性や人間性をはぐくむ教育を適切に行うこと 20名 (41%)
- その時々の状況にふさわしい行動ができること（判断力） 20名 (41%)
- 生徒一人一人に寄り添った生徒指導を行うこと 19名 (39%)
- 学校へ行くのを楽しいと感じていること（学校満足） 18名 (37%)
- テレビやスマートフォンとのつきあい方は適切であること（メディアリテラシー） 18名 (37%)
- 自己の学習や生活を振り返り、次に生かそうとすること（学習調整） 16名 (33%)
- 夢や目標に向けて、粘り強く取り組むこと（夢や目標） 15名 (31%)
- 各種通信やホームページなどで、生徒の活動の様子を適切に伝えること 14名 (29%)
- 思いやりを持って生活を送ること（思いやり） 13名 (27%)
- 見通しを持って、学習や生活に取り組むこと（主体性） 12名 (25%)
- 小中一貫教育を通して、9年間の指導を滑らかに行うこと 11名 (22%)
- 深く考える力を身につけること（思考力） 10名 (20%)
- 様々な活動を通して、社会性や協調性を身に付けていくこと（社会協調） 9名 (18%)
- 経験したことや学んだことを適切に表現できること（表現力） 8名 (16%)
- 社会への関心を持って生活すること（社会への関心） 7名 (14%)
- 地域や社会と連携し、開かれた教育を行うこと 6名 (12%)
- 規範意識を身につけさせる教育を適切に行うこと 3名 (6%)
- 学校経営（学年・学級経営）の方針や重点をわかりやすく伝えること 2名 (4%)

## 【今後の学校教育改善に向けて（前期との比較から）】

- ・「新しのつめざす子ども像」について、前期より認知度が下がっている。地域一体となった教育を進めるために今後も力を入れていく必要がある。
- ・「生活・学習・進路などや様々な相談を、気軽に教員にできていると思いますか。」の保護者肯定回答率が伸びている。
- ・「テレビやスマートフォンとのつきあい方は適切だと思いますか」について、生徒の肯定回答率が下がっているが、保護者の肯定回答率が上がっている。保護者への啓蒙を進めるとともに、生徒への支援、指導も行っていく必要がある。
- ・「互いに学び合い、考えを深めることを意識して授業を受けていますか」について、1年生生徒の肯定回答が少なくなってきた。考えを深めるために、まずは必要な基本的な知識、技能の定着が必要である。